

学校種別： <b>専修</b>	学校課程コード： <b>1855-001-350</b>
所在地都道府県： <b>富山県</b>	審査受付番号： <b>171036</b>
学校名 課程名： <b>専門学校 職藝学院 建築職藝専門課程 建築職藝科(2年制) (令和05年03月31日募集停止等)</b>	
対象入学年： <b>令和4年度(2022年度)</b> 修業年限： <b>2年</b>	新規申請の認定通知日： <b>2016/12/28</b>
必要な実務経験年数 <b>試験時：最短0年 登録時：最短0年</b>	変更申請の認定通知日： <b>2022/12/23</b>

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	基礎製図	1年	2
①建築設計製図	建築設計Ⅰ	1年	2
①建築設計製図	建築設計Ⅱ	2年	4
①建築設計製図	建築設計Ⅲ	2年	2
<b>小計</b>			<b>10</b>
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築概論	1年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	インテリア概論	1年	0.5
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史Ⅰ	1年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史Ⅱ	2年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅰ	1年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅱ	2年	0.5
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	2年	1
<b>小計</b>			<b>6</b>
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学Ⅰ	1年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学Ⅱ	2年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構法材料Ⅰ	1年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構法材料Ⅱ	1年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構法材料Ⅲ	1年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	木材概論	1年	1
<b>小計</b>			<b>6</b>
⑧建築生産	建築施工Ⅰ	1年	1
⑧建築生産	建築施工Ⅱ	2年	1
⑧建築生産	建築仕様積算	2年	1
⑧建築生産	規矩術Ⅰ	2年	1
⑧建築生産	規矩術Ⅱ	2年	1.5
⑧建築生産	建築総合基礎実習	1年	4
<b>小計</b>			<b>9.5</b>
⑨建築法規	建築法規	2年	1
<b>小計</b>			<b>1</b>
⑩複合関連科目	CAD演習	1年	2
⑩複合関連科目	測量基礎	1年	1
⑩複合関連科目	合科ワークショップ	1年	3.5
⑩複合関連科目	作品研究	2年	1.5
⑩複合関連科目	建築演習	2年	2
<b>小計</b>			<b>10</b>

学校種別: **専修**

学校課程コード: **1855-001-350**

所在地都道府県: **富山県**

審査受付番号: **171036**

学校名 課程名: **専門学校 職藝学院 建築職藝専門課程 建築職藝科(2年制) (令和05年03月31日募集停止等)**

対象入学年: **令和4年度(2022年度)** 修業年限: **2年**

新規申請の認定通知日: **2016/12/28**

必要な実務経験年数 **試験時:最短0年 登録時:最短0年**

変更申請の認定通知日: **2022/12/23**

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	32.5
		①～⑩計	42.5

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上      ②③④ 2単位以上      ⑤⑥⑦ 3単位以上      ⑧ 1単位以上      ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。